

## 6月22 - 26日週のNZドル円レビュー

June 29, 2009

### 底堅さ維持も上値も限定

High : 62.12 円 Low : 59.46 円  
 Close : 61.44 円

NZ ドル円は小幅安。世界銀行の経済成長の見通し引き下げを受けて売りが先行。59 円半ばまで下落。ただ、世界的に株価が底堅さを保ったことで、その後は 62 円台まで買戻された。しかしながら、商品市況の反発も短期的には一服感が出始めたほか、1 - 3 月期 GDP が予想を下回ったことで、戻りは限られた。

6/22 (月) 60.30 円

大幅下落。世界銀行が 09 年の経済成長率の見通しを従来の+1.7% から-2.9% へ引き下げたことで、景気回復の期待感が後退。株価の下落を受けてクロス円中心として円を買戻す動きが強まった。一時 60.26 円まで下落した。

6/23 (火) 60.92 円

小幅反発。前日の流れを引継ぎ 59.46 円まで下落。ただ、米 FOMC を前にしたポジション調整のほか、米債の利回り低下によるドル売りの流れを受けて 61.12 円までの戻りを試した。

6/24 (水) 61.19 円

いって来い。北朝鮮のミサイル発射準備のニュースなどから円売りが先行。一時 61.83 円まで上昇した。しかし、米 FOMC で資産購入額の変更がなかったことで、米債の利回り上昇を手がかりとしたドル買いの流れから、61 円前後まで上昇幅を縮めた。

6/25 (木) 61.90 円

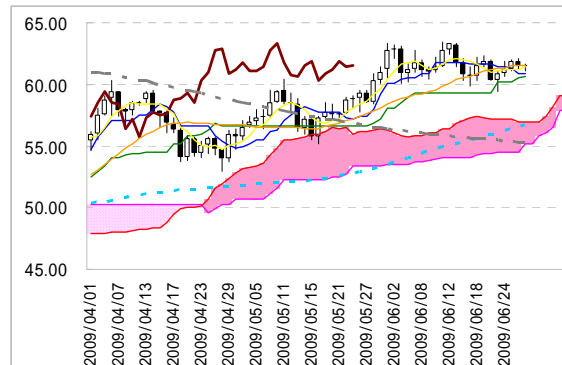
上昇。日経平均やダウ平均が上昇したことを受けて買い戻しが優勢となった。一時 62.00 円まで上昇した。邦銀筋によれば「円売りのフローも強かった」という。

6/26 (金) 61.44 円

小幅安。1 - 3 月期 GDP が予想を下回ったことを受けて売りが先行。豪ドルが堅調に推移したことで、支えられる局面は見られたが、終始上値の重い動きとなり、61 円前半まで下値を試した。

月日	High	Low
6/22 (月)	62.02 円	60.26 円
6/23 (火)	61.12 円	59.46 円
6/24 (水)	61.83 円	60.59 円
6/25 (木)	62.00 円	61.04 円
6/26 (金)	62.12 円	61.22 円

### NZドル円の推移



### テクニカル短期・中期ポイント

- 67.96 (週足一目均衡表・雲の上限)
- 65.00 (心理的節目)
- 63.40 (6月11日高値)
- = 先週末のNYクローズ 61.44 円 =
- 60.59 (日足一目均衡表・基準線)
- 56.90 (日足一目均衡表・雲の上限)
- 55.27 (200日移動平均線)

### NZの重要指標結果

- 6/25 (木) [結果] (前回)
- 1 - 3 月期経常収支 (対 GDP 比) [8.5%の赤字] (9.0%の赤字)
- 6/26 (金) [結果] (前回)
- 1 - 3 月期 GDP (前期比) [-1.0%] (-1.0%)
- 1 - 3 月期 GDP (前年比) [-2.7%] (-2.1%)

### アウトルック ダイジェスト版

レンジ : 57.00 - 64.00 円

底堅さは維持するが、上値は限定継続か。過度な経済回復の織り込みが一服する一方、回復への薄明かりが見え始めていることで、リスクマネーは底堅さを維持している状況。しかし今週は、主要なイベントも見当たらず、他通貨の動向や、株式市場の動向を眺みながら取引が続きそうだ。ただ、足もとの上昇を牽引してきた商品市況の上昇に一服感が出始めていることで、伸び悩んだ場合には、短期的な調整局面を迎える可能性があることには注意したい。